

会員の皆様

第3回 「情報システムのあり方と人間活動」研究会開催について

研究会主査 伊藤重隆

研究会を2部構成で開催致します。

第1部は、自然言語処理（情報検索、構文解析、用語標準化等）を目的とする42万語規模のシソーラス開発の経験の中から各用語の持つ関係語数が膨大なため、観点を導入して分類した等の苦労話と開発したシソーラスの特徴をお話頂きます。

第2部は、重要な情報教育について現場の教師の立場から、「現行の学習指導要領に基づいて実施されてきた教科『情報』の実態検証と共に、昨年末に公表された次期学習指導要領における変化」について発表して頂きます。

第3回「情報システムのあり方と人間活動」研究会開催ご案内

下記の要領により、第3回研究会を開催しますので奮ってご参加ください。

参加希望の方は、主査までご連絡をお願いします。

（メールアドレス：shigetaka.itou@mizuho-ir.co.jp）

開催日時	平成21年9月12日（土） 午後1時30分
場所	慶應義塾大学理工学部矢上台創想館14-217 セミナールーム7
第1部	午後1時30分—2時30分 質疑時間 20分
題目	「複数の観点で分類した自然言語処理用シソーラス」
講演者	株式会社 言語工学研究所 代表取締役 国分 芳宏氏 — 10分休憩 —
第2部	午後3時—4時 質疑時間 30分
題目	「高等学校における情報教育の現状と展望」
講演者	兵庫県立社高等学校 教諭 山上 通恵氏

以上